

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	16	21	20	14	0	20	22	20	18	17	18	16	202
2	16	21	20	14	0	20	22	20	18	17	18	16	202
3	16	21	20	14	0	20	22	21	18	17	18	12	199
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・第2学年は修学旅行3月9日(日)、振替休業日が3月12日(水)なので増減なし。 ・5月25日(土)運動会により5月27日(月)を振替休業日にした。 ・第1学年、第2学年の9月14日(土)道徳授業地区公開講座は、振替休業日なしで実施するため、1日増。 ・第3学年は9月14日(土)道徳授業地区公開講座、11月24日(日)スピーキングテストは、振替休業日なしの実施で2日増、卒業式3月18日(金)以降登校しないため4日減のため、計2日減。 ・朝の読書活動 月曜日から金曜日の5日間、8時25分～8時35分(10分間)で(年間35単位時間実施) 全学年で35週にわたって実施する。 (内訳) 10分×5日×35週÷50分=35単位時間 ・夏季休業日の補習授業 夏季休業日中の5日間、国語・数学・外国語を中心に1日2単位時間(年間10単位時間実施) 補習授業を必要とする生徒、希望する生徒を対施する。 (内訳) 50分×2単位時間×5日間÷50分=10単位時間 												

(2) 各教科、道徳(特別の教科道徳)、総合的な学習の時間、特別活動の年間授業時数配当表

各教科・領域等		学年			
		1	2	3	
国語	国語	140 (3)	140 (1)	105 (1)	
	社会	105 (3)	105 (0)	140 (0)	
	数学	140 (3)	105 (0)	140 (0)	
	理科	105 (3)	140 (0)	140 (0)	
	音楽	45 (2)	35 (0)	35 (0)	
	美術	45 (1)	35 (0)	35 (0)	
	保健体育	105 (2)	105 (0)	105 (0)	
	技術・家庭	70 (2)	70 (0)	35 (0)	
	外国語	140 (3)	140 (0)	140 (0)	
	小	計	895 (22)	875 (1)	875 (1)
特別の教科道徳		35 (2)	35 (0)	35 (0)	
総合的な学習の時間		50 (2)	70 (28)	70 (0)	
特別活動(学級活動)		35 (3)	35 (0)	35 (0)	
総		計	1015 (29)	1015 (29)	1015 (1)
備 考					
1単位時間は、50分とする。					

第3表の2 (中)

学 校 名 東大和市立第四中学校

備	考
ア	<p>学校裁量の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 水曜日の6校時を「四中タイム」とし、生徒会活動、学校行事の事前事後指導等の特別活動を補充する時間として活用する。 年10回、「GIGAタイム」を設定し、1人1台端末を活用した教材開発や研修、教材作成等の時間として活用する。
イ	<p>特 別 活 動</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅行・集団宿泊的行事 第2学年で「修学旅行」を実施する。そのための準備・運営・実行委員の指導などに当てる。 生徒会活動の中の生徒総会の準備や運動会、合唱コンクールなどの行事の準備の時間とする。
ウ	<p>総合的な学習の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> メインテーマ「SDGs を知ろう」（第1学年）、「男女共同参画社会を学ぼう」（第2学年）、「自分の将来を考えよう」（第3学年） 第1学年「校外学習」「職業調べ」 11月に実施する「校外学習」に向けて、集団意識を高める指導を行う。 2年生の「職場体験」に向け、職業調べ、自己の『生き方』を考える課題解決学習を行う。 第2学年「職場体験」「校外学習」「上級学校調べ」「問題解決学習」「修学旅行」 9月に実施する「職場体験」の準備として、レディネステストを実施する。自己理解に基づく職業選択の方法や職業に関する理解を深め、まとめた内容をプレゼンテーション・ポスターセッション等で発表する。 11月に実施する「校外学習」に向けて、集団意識を高める指導を行うとともに、日本の「伝統文化」「地理と歴史」の学習観点から、準備・課題解決学習を行う。 3月に実施する「修学旅行」に向けて、「環境と自然」「地理・気候」に基づいた、準備、調べ学習を行う。 進路学習として、「上級学校調べ」を行い、受験生となる自覚を育てる。 第3学年「校外学習」、「生き方～進路決定～」 7月にTGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY) で実施する「校外学習」に向けて、「国際理解と伝統文化」の観点から準備、課題解決学習を行う。 中学校の学習のまとめとして、卒業後の「生き方」に基づいた、進路決定のための学習に取り組む。 フランス・パリで開催される夏季オリンピックに向けて、「学校2020レガシー」を活用する。 総合的な学習の時間は、週時程に位置付ける他に、年間指導計画に基づき、各教科、校外学習、宿泊行事等、学校行事との関連を図りながら総合的な学習として取り組む。
エ	<p>そ の 他</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期休業中に、1日2単位時間の補習授業を本人の希望や教科担任の推薦による生徒を対象に実施する。 週3日間、放課後学習教室（地域未来塾）を全学年で実施し、基礎学力と学習習慣の定着を図る。

